

中学校技術・家庭科

第21回 全国中学生創造ものづくり教育フェア生徒作品コンクール部門実施要項

- 1 目的** 全国の中学生が、工夫・創造して製作した作品を展示し、生徒相互の「ものづくり」への意欲を高揚する。
- 2 日程** 令和4年1月21日（金） 作品審査
※ 今年度は写真およびレポートによる審査のみとし、作品展示は行いません。
※ 応募全作品および入賞作品は全日中webで閲覧できるようにします。
- 3 審査会場** 武蔵野総合体育館（予定）
〒180-0001 東京都武蔵野市吉祥寺北町5-11-20 TEL 0422-56-2200
- 4 作品部門**

I 部門（授業内製作作品）

技術分野・家庭分野共に、総製作時間（設計・製作を含む）数の内、80%以上の時間が教科の授業中に創造製作した作品部門（総合的な学習の時間、放課後の活動、部活動、休み時間等は、教科の授業中の製作活動とみなさない。必修授業で製作した作品のみをI部門とする。

II 部門（自主製作作品）

技術分野・家庭分野共に、技術・家庭科で学習した知識や技術を生かして製作した創造作品で、I部門（授業内製作作品）に該当しない部門（総合的な学習の時間、長期休業や放課後の活動、休み時間等で製作したもの）。

- 5 出品点数** 各都道府県市(京都市・大阪市)技術・家庭科研究会から推薦された創造作品とする。

※技術分野・家庭分野、I部門・II部門合わせて、各都道府県市計6作品までとします。

※ 2人以上で製作した作品は、II部門のみの出展とする。また、技術分野1作品、家庭分野1作品までとします。

- 6 作品の大きさの制限**

縦+横+高さ=160 cm以下 重量 25 kg以下

※ 制限を超えた作品については、審査対象外となります。

- 7 作品製作費の制限**

I部門は、製作費が5,000円以下であること。

- 8 参加費用**

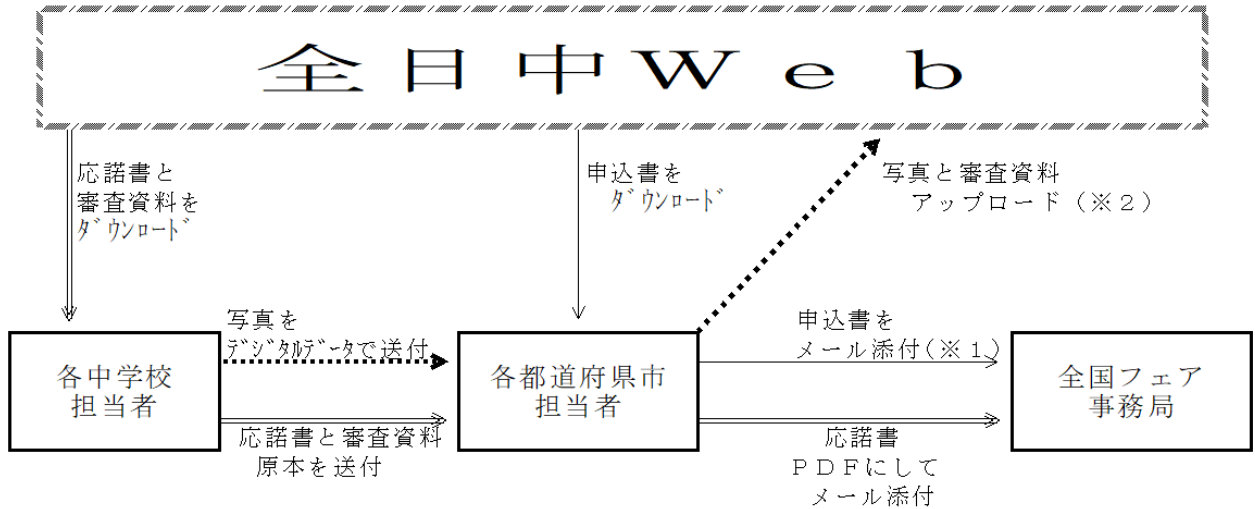
参加費は無料。材料費等は自己負担とする。

- 9 応募資格**

日本国内の中学校に(令和3年度現在)在学している生徒が製作した作品であること。

10 応募方法

各都道府県市(京都市・大阪市)技術・家庭科研究会が推薦→全国へ



- ・各中学校の担当者は、応諾書と写真データ（作品全体1枚とアピールできるポイント2枚：計3枚）、審査資料を各都道府県市担当者へ送付する。
- ・各都道府県市(京都市・大阪市)の作品コンクール担当者は、作品申込書（エクセルファイル）と一緒に応諾書（PDFファイル）を全国作品コンクール事務局へ送付する。（※1）
- ・各都道府県市(京都市・大阪市)の作品コンクール担当者は、応募作品の写真（3枚まで：1枚の容量を200KB前後とする）と審査資料（PDF）を、web上にアップロードする。（※2）
- ・応諾書の原本（応諾書用紙）は各都道府県市（京都市・大阪市）の作品コンクール担当者が保管する。

申込〆切り 令和3年11月26日（金）必着でお願い致します。

- ※ 申込みが完了した都道府県市には、申込み完了メールをお送りいたします。
- ※ 各都道府県市(京都市・大阪市)予選の日程の関係で締切日に間に合わない場合は必ず11月26日（金）までにメールにて連絡をしてください。事前連絡が無い場合、締切日を過ぎて申し込んでも一切受け付けいたしません。

11 各賞について

	技術分野		家庭分野		合計	表彰式
	I 部門	II 部門	I 部門	II 部門		
文部科学大臣賞（申請中）		○		○	2	
厚生労働大臣賞（申請中）		○		○	2	
林野庁長官賞（申請中）	○	○	×	×	2	
特許庁長官賞（申請中）		○		○	2	
（公財）つくば科学万博記念財団理事長賞	○	○	○	○	4	
全日本中学校技術・家庭科研究会会長賞	○	○	○	○	4	
（公社）全国中学校産業教育教材振興協会会長賞	○	○	○	○	4	
（一社）日本産業技術教育学会会長賞	○	○	×	×	2	
日本家庭科教育学会会長賞	×	×	○	○	2	
全国市町村教育委員会連合会長賞	○	○	○	○	4	
（公社）全国工業高等学校長協会理事長賞	○	○	○	○	4	
全国農業高等学校長協会賞	○	○	○	○	4	
（一社）日本家政学会被服構成部会奨励賞	×	×	○	○	2	
日本教育新聞社賞	○	○	○	○	4	
全国家庭科教育協会会長賞	×	×	○	○	2	
優秀賞	○	○	○	○	全作品	

12 作品審査について

審査結果については、1月21日（金）の午後7時頃までに、全日中Webに結果を掲載いたします。必ず確認をお願いします。

全日本中学校技術・家庭科研究会Webページ <http://www.ajgika.ne.jp/>

13 表彰について

今年度は全体表彰会を行いません。審査結果に基づき、各都道府県市の担当者へ賞状等を送付します。

重要事項【補足】

各都道府県市(京都市・大阪市)の担当の先生方へ

全国中学生創造ものづくり教育フェア生徒作品コンクール部門への出品およびご協力ありがとうございます。さて、毎年出品・審査等で問題となる点を補足としてまとめました。出品前に確認をお願い致します。

【4 作品部門】について

- ・ 特別支援学校・学級の生徒については、Ⅱ部門（自主製作作品）のみとする。
- ・ 著作権、知的財産権に配慮をした作品であること。例年キャラクターの入った作品が出品されます。作品に関しては全日中HP等で公開されるので、各都道府県市研究会からの推薦の際に十分気をつけてください。（ディズニー、はらぺこあおむし 等）

【5 出品点数】について

- ・ **今年度は新型コロナウイルス対応として、役員を大幅に減らしてフェアを実施する予定です。そのため、作品展示は行わず、写真および資料での審査となります。**
また、各都道府県市で6点までの出展となります。（技術Ⅰ部門のみの6点や技術3点・家庭3点など、上限6点までであれば内訳は各都道府県市にお任せします。複数人で製作したものは技術・家庭各1点までです（要項 5 出品点数 参考）。

【6 大きさ制限】について

- ・ 家庭分野の衣類に関しても1着の重さは、作品規定を超えてはいけません。

【10 応募方法】について

- ・ **例年とは応募方法が大幅に変更となっています。フローで確認しながら、申し込みを行ってください。**
- ・ 10-（1）作品申込書（エクセルファイル）と応募書（PDFファイル）をデジタルデータで事務局まで申込むこととなります。応募書に関しては各都道府県市の担当者が保管してください。不備があった場合は、フェア事務局から各都道府県市担当者に連絡することがあります。
例年、職印・保護者印等の不備があります。その場合は、各都道府県市担当者が当該校に応諾書を返信し、改めて訂正したものを都道府県市担当者がPDFファイルで申し込みをお願いします。

【全国生徒作品コンクールの申込事務局・問合せ先】

〒950-2022 新潟県新潟市西区小針 1-37-1

新潟市立小針中学校 教諭 牛腸 俊樹（ごちょう としき）

電話 025-267-1851 FAX 025-267-1852

e-mail monofair_gika@yahoo.co.jp